

日 時：2022 年 2 月 14 日（月）15 時 00 分～17 時 00 分

会議方式：オンライン（Zoom）

出席者：三成賢次（委員長）、小林傳司、川嶋四郎、糠塚康江、三成美保、田中教雄、松本尚子、葛野尋之、武内謙治、平山真理、小澤隆一、林真貴子、長谷河亜希子
計 13 名

欠席者：三阪佳弘

議事録作成：長谷河

議 題

1. 前回議事要旨の確認について

前回議事要旨を承認した。

2. 報告

(1) 武内謙治委員

「法に触れた少年に対する「法教育」の実践と課題—法科大学院と少年院との連携協定に基づき試み」

- ① 九州大学法科大学院と福岡少年院との包括的教育連携（2018年）に基づき、竹内委員が福岡少年院において実施している入院者向けの法教育を中心とした報告を受けた後、質疑応答を行った。
- ② 講義の際の工夫、同様の法学教育の継続性確保のための工夫、相談体制構築の難しさ等に関し、意見交換が行われた。

(2) 情報共有と意見交換

- ① 学術会議の動向：「取りまとめ」に対する会長メッセージ等の確認・質疑応答
- ② 提言等の発出手続き：「意思の表出フローチャート」等の確認・質疑応答
- ③ 法学委員会査読規定（案）の確認・質疑応答
- ④ 会員選考に関する検討案の確認・質疑応答

3. 今後の分科会の進め方

(1) 次回分科会

4～5月を目途に日程調整を試みる（第1グループ（「公共」教育（法教育を含む）が企画担当）

(2) 提言・シンポジウム

具体的検討を始める。

4. その他

- (1) 事務連絡：分科会予算と執行状況を確認。

以上